



ひらの たかしの
平野 隆史



埋立て計画のある山林

質 残土埋立ての状況について伺う
質 玉の内地区の残土埋立て終了後の状況は。
課長 昨年11月28日に工事が完了し、1年が経過しましたが、その間、台風や局地的豪雨もありましたが、現在は異常なく安定した状況にある。町では、東京都多摩環境保全事務所と連携し、地元自治会が心配されている盛

土の崩壊や土石流等の発生など、万一の災害に備え定期的にパトロール等を実施しており、今後も継続していく。
質 埋立て終了した西側の残土埋立て計画の状況は。
課長 昨年6月頃、多摩環境保全事務所に相談があり、約3万平方メートルの面積で計画されている。昨年8月

が、町単独の里山条例・残土条例等の整備をすべきでは。
課長 条例整備が必要なのは認識しており、昨年から東京都へ残土連絡会を通じて、自然保護条例の許可について条件を厳しく行うよう要望している。新たな埋立て計画については、都、地元自治会と連携し、適正に対応していく。

に地元自治会より、赤道の簡易的整備の実施並びに位置の変更、また廃止し払い下げを行わないことの陳情が議会に提出され、9月20日の本会議で採択されている。その報告を受け、町では赤道の簡易的な整備等について誠意をもって行う。
質 町としての規制が現在無いが、町単独の里山条例・残土条例等の整備をすべきでは。

質 今後の管理運営は。
課長 来年度、運営連絡協議会を設立し、その中で検討していく。
質 アクセス路と駐車場について。
課長 現況の舗装は全面復旧し、駐車場は施設利用状況などを確認しながら検討していく。
質 スポーツと文化の森構想について
質 総合文化体育センターの現在の検討状況



ひがしの
東

とおる
亨

を伺う。
課長 基本計画については、素案を29年内に取りまとめ、30年1月にパブリックコメントを行い、3月末に基本計画を策定する。
質 谷戸沢グラウンドと谷戸沢サッカー場の利用状況は。
課長 28年度は、谷戸沢グラウンドの使用回数

(仮称)野鳥の森・こども自然公園構想の整備について
質 管理棟の建設予定を伺う。
課長 本年5月に入札不調。今年度は造成・外構工事及び給排水工事の契約がされ、管理棟施設の建築工事は、次年度、早期に起工を行い、完成は10月から11月を予定している。

数は110回、延べ人数は1万1504人。谷戸沢サッカー場の使用回数は60回、延べ人数は5650人である。
質 ドローンの飛行は。
課長 平成28年9月の教育委員会定例会で、危険防止のため使用禁止と決定している。

質 サッカー場の芝生蘇生に砂を用意できないか。
課長 今後、処分場に影響のない砂を用意していきたい。



造成工事等が始まった野鳥の森管理棟施設予定地